

みやま市の1年を振り返る

令和4年 10大 ニュース

全国初の「ワンヘルスセンター」を整備



福岡県より、ワンヘルスの課題に対応する全国初の「ワンヘルスセンター」を本市の保健医療経営大学敷地に整備することが発表されました。

地域防災力が向上



地域防災力の向上のため、防災士の有資格者に市の防災士登録証を交付。行政区の自主防災組織に加え、2校区で自主防災組織が結成されました。

横倉義武氏へ名誉市民章を贈呈



元日本医師会会長で社会医療法人弘恵会ヨコクラ病院理事長の横倉義武氏に名誉市民章を贈呈しました。

有明ひまわりセンター本格稼働



柳川市と共同で運用する、ごみ焼却施設「有明ひまわりセンター」の竣工式が行われ、3月から本格稼働しました。

筑後広域公園フィットネスエリアが全面オープン



県営筑後広域公園のフィットネスエリアに、屋根付大広場と芝生公園、遊具広場などがオープンしました。

新型コロナウイルス感染症が再拡大



小児、乳幼児をワクチンの接種対象に加えるとともに、オミクロン株対応のワクチン接種を開始しました。また、経済対策のため独自支援策を実施しました。

総合市民センターMIYAMAXがオープン



「文化・芸術」「交流」「スポーツ・健康」をキーワードに、市民の新たな交流拠点となる、総合市民センターMIYAMAXがオープンしました。

松嶋市長就任 2期目スタート



任期満了に伴う市長選挙において、松嶋盛人氏が市長に就任し2期目がスタートしました。

第1回まるごとみやま市民まつり開催



「まるごとみやま秋穫祭」「みやま市文化祭」「みやま健康・福祉フェスタ」をひとつにした「まるごとみやま市民まつり」が総合市民センターで開催されました。

マイナンバーカードの交付率が向上



マイナンバーカードの普及促進のため、図書館にカード申請・ポイント申し込み窓口を設置するとともに、出張申請受け付けを開始しました。

全国初！ 福岡県のワンヘルスセンターがみやま市に整備されます

企画振興課 企画係 (Tel 64-1504)

ワンヘルスの課題に対応する実践拠点として、全国初の「ワンヘルスセンター」が、福岡県により本市の保健医療経営大学敷地に整備されます。

ワンヘルスとは

「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方です。私たちが健康に暮らしていくためには、地球に暮らす動物、そして地球自身も健康である必要があります。

「ワンヘルス・アプローチ」の重要性が、G7サミットの共同声明で採択されたように、現在、世界的にその取り組みが進められています。

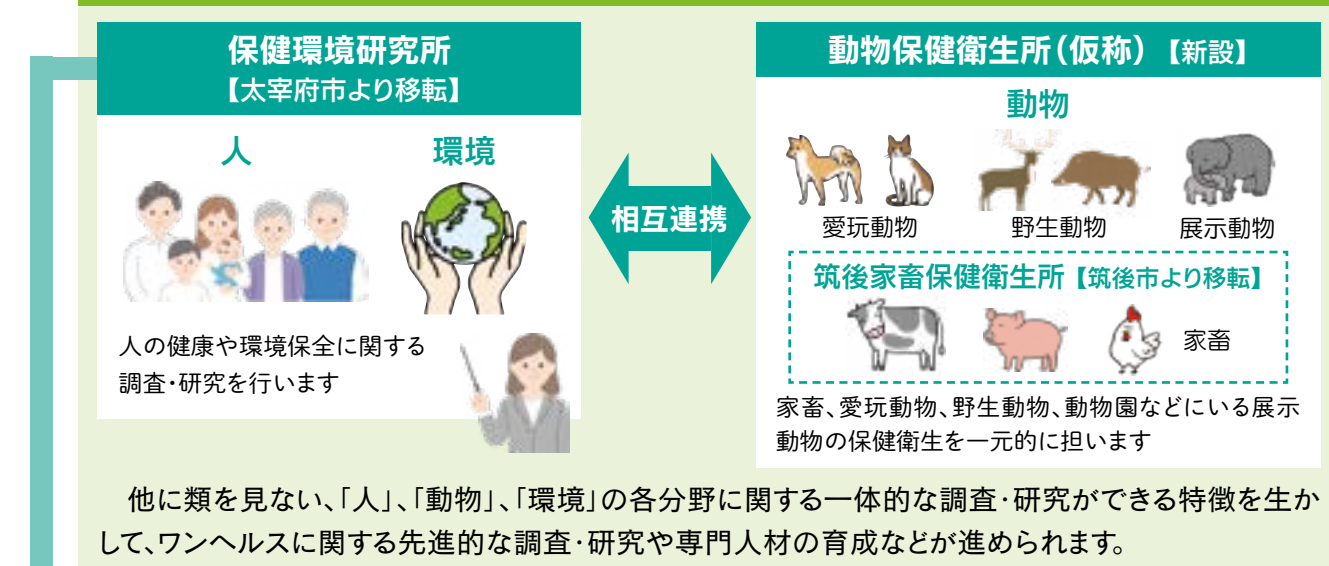
参議院自民党政務調査会が福岡県を視察



12月18日、参議院自民党政務調査会(松山政司会長)が筑後広域公園のワンヘルスカーボンゲート視察され、福岡県からワンヘルスの取り組みや、本市に全国で初めて設置されるワンヘルスセンターについて説明されました。

ワンヘルスセンターって何？

ワンヘルスセンターの構成



新しい保健環境研究所ができるまで(令和9年度中に移転予定です)

令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5～6年度 (2023～2024)	令和7～8年度 (2024～2025)	令和9年度 (2026)
基本計画	基本設計～実施設計	発注	建設工事	移転 開始 供用



※動物保健衛生所(仮称)については現在、福岡県で基本構想を策定中です。

新・保健環境研究所
建設基本計画
(福岡県ホームページ)



福岡県ワンヘルス推進
ポータルサイト

